



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき かつとし 俊一

2011年2月27日 No.742

事務所:品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674



共産党 品川

検索

住み続けたい
まち…
と言うなら

区営住宅つくって

再開発マンションはさらに建設



大崎駅周辺の大規模開発。区内に大企業の巨大ビルと高級マンションはつぎつぎ建設するのに区営住宅は増えない。(品川区役所屋上から撮影)

都営・区営住宅への希望が増えているのに品川区は区営住宅を増設せず、東京都も石原知事が都営住宅を1戸も増設していません。濱野区長は「住み続けたいまち しながわ」をつくると言いますが、所得の少ない方の区営住宅をつくるべきです。

都営・区営住宅への申し込みが増え続けているのに都は大井町と伊藤町の2団地を廃止。一方、品川区は区内の公営住宅が減少しているのに区営住宅増設の要望を拒否しています。昨年12月の議会でも共産党の区営住宅増設の要求に対して、まちづくり事業部長は、区内にある4千戸弱の公営住宅のうち区営住宅は439戸と23区でも中位にあることと、区内の住宅総数は世帯数を上回り2万5千戸の空き住宅があることを理由に「区営住宅増設の考えはない」とのべました。

住宅が余っているといいながら再開発で高級マンションを建設して、区営住宅を増設しないのはスジがとおりません。

区営住宅つくらない口実に 再開発マンションの販売不振

品川区は、区内に空き住宅が2万5千戸もあるから区営住宅は増設しないといいますが、大崎駅周辺の再開発で建設した高級マンションの販売不振も区営住宅を増設しない口実にしています。

大崎駅周辺はつきつぎに巨大マンションが建設。品川区は今後も大規模再開発を推進し高級マンションを建設する計画ですが、いま再開発で建設した高級マンションが販売不振という事態です。87億円の税金を補助して建設した大崎駅西口のウエストシティタワーズは平均価格帯7000万円台という超高級マンションですが、区の直近の説明では販売分の6割台しか売れていません。

現在2万5千戸の空住宅が増える関係にあるのかと質問。これに対して、まちづくり事業部長は「区内の空き住宅2万5千戸。その中に統計上、売れないマンションも入っている」と答弁しました。品川区が主導してすすめる大規模開発で建設するマンションが売れなければさらに現在2万5千戸の「空住宅」が増えることとなります。

再開発で莫大な税金を補助して高級マンションは建設するのに、所得の少ない区民向け区営住宅をつくらないのも理屈が立ちませんが、その高級マンションが売れないことを区営住宅をつくらない理由にするなど三重三重に許されません。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆
一昨年策定した品川区の長期計画(09年度から10年計画)のメインスローガンは「住み続けたいまち しながら」です。しかし、品川の住宅政策は再開発マンションを購入できる人の呼び込みであり、収入が少ない区民に低家賃の区営住宅を用意する方針はありません。

一生懸命に働いて品川区に税金を納めてきても、お金がなくなったら「知らん顔」する住宅政策でいいのでしょうか。

再開発マンション販売不振なのに…

区内各地で再開発を計画

大崎駅周辺は「副都心構想」で大規模開発をすすめ、バブルが崩壊すると小泉政権が高さ制限や容積率など規制を緩和して巨大ビル建設を可能にしたうえ税金から補助を増額して開発をすすめました。品川区は大崎ニューシティ27億円をはじめ、ゲートシティ111億円、オーバルコート49億円、アートヴィレジ122億円、ウエストシティタワーズ87億円など区内全体で1000億円を超えました。

再開発マンションが販売不振なのに品川区は新年度、目黒駅前開発(145超高层マンション3棟)に着手。さらに、大崎、五反田、大井町、天王洲、武蔵小山駅周辺、西五反田三丁目、品川シーサイド駅周辺などでも再開発を計画しています。



お困りのときは、いつでも
ご相談ください
みやさき克俊事務所
Tel 3786・6674
無料法律相談
3月18日(金)